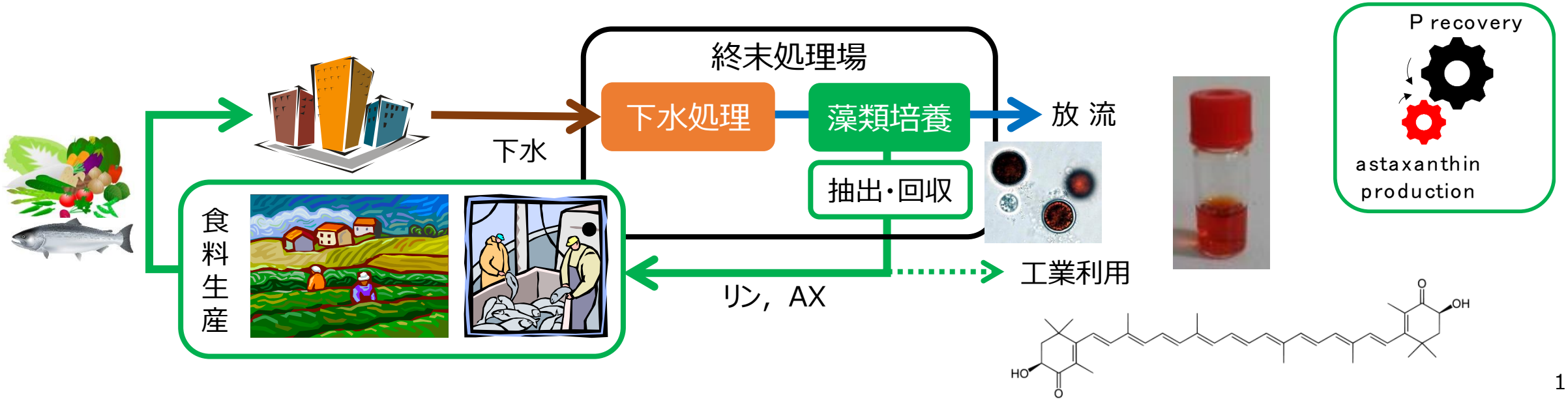
微細藻類によるカロテノイド生産を伴うリン回収技術

岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

- リン回収技術の「自発的」な普及を実現させ，リンが循環利用される社会を実現する。
  - このために，リン回収と同時に高付加価値な物質を生産する下水処理プロセスを開発。
    - 下水中で微細藻類を培養しリンを吸収・除去させながら，高値で取引される アスタキサンチン (AX) を藻類に生産させる。
    - リン回収コストを上回るAXの売却益を生み出すことで，処理事業者が 積極的にリンを回収したがる ような状況を実現することを目標。